

コロナ禍を吹き飛ばすカッコいいホイール大特集

祝再開! スタイルアップカーコンテスト

afimp

[オートファッション・インプ]

11 2020
NOVEMBER
Vol.297

www.kotsu-times.jp/afimp/

afimp祝♡300号まで
カウントダウン3!

輝ける
王者の

King of
Wheels

ホイール!



ツカケとなったのは、空前といえる SUV の隆盛だ。欧州車の SUV 化が加速するなかで、ラインアップのなかで SUV 用 24 インチモデルを拡充する必要が浮き彫りになってきた。つまり、24 インチという MAX サイズのキャンバスありきで設計するにあたり、もっとも映えるメッシュデザインが選ばれたというわけだ。当然、超が付く大口徑を履きこなせるのは、レンジローバーや G クラスといったごく一部の SUV のみだが、それも 24 インチが履けるクルマの特権と当初は考えていたそうだが、すでに形になっているホイールを前に周囲が放っておくわけもなく、「フェラーリ用が欲しい」といった声が集まり、「24 inch SUV シリーズ」とは別に「コンケーブシリーズ」からもリリースする運びとなった。ミニ・クロスオーバー JCW が装着するのは、HF-LMC の 21 インチモデル。ノーマルタイヤの外径サイズを調べると 21 インチが無理なく履けることが分かり、メッシュデザインを活かせる最大サイズのインストールという結論に。結果的にミニのなかでは特異な立ち位置にあるクロスオーバーのキャラが際立ち、HF-LMC のデザイン性も高いレベルでキープできていると思う。また、クルマごとにミリ単位のフィットメントを突き詰め、1 本ずつ切削りによって製造する鍛造製の利点を活かして、前後 9 J ながらフロントをセミコンケーブ、リアをディープコンケーブで設計。豊富なマツシユデザインと経験を持つブランドならではの攻めたインストールも見ものだ。

フロントをセミコンケーブ
リアをディープコンケーブで設計

あくまで、フルリバーシブル。前提での話になるが、メッシュデザインはデカいほど端正で、カッコよく見えるというのがハイパーフォージドの解釈だ。だからラインアップには、いわゆる 7 交点クロススポークの HF-LC7 などは用意されていないが、オーソドックスなメッシュデザインを用意してこなかった。そんななかで HF-LMC を開発するキ



HYPER FORGED HF-LMC

× MINI CROSSOVER JCW

メッシュデザインを活かせる
最大サイズのインストール!

空前の SUV ブームにハイパーフォージドが用意したのが HF-LMC。

ミニ・クロスオーバー JCW が装着するのは
ハイパーフォージドの HF-LMC 21 インチモデルだ。

問●ハイパーフォージド TEL.072・256・6664 www.hyperforgedwheels.com
写真&文●浦野浩之



→ディスク、リムのフィニッシュともにブラッシュドアナダイズドブラックを、ピアスポルトはクラシカルタイプを選択。金属切削の風合いが色濃く浮かぶホイールカラーで、黒ボディを引き締めた。また、フロントに 9J を取るためセミコンケーブディスクを採用、JCW の大きいフロントブレーキキャリパーを際どく迷がす絶妙な設計も見どころのひとつ。これはディスクのタワミ量まで計算に入れた設計技術の賜物だ。

SPEC
ハイパーフォージド HF-LMC
F: 9.0J×21 インチ +40
R: 9.0J×21 インチ +29
ミシュラン・パイロットスポーツ 4S
F&R: 245/30-21
ブリッツ車高調
レムス・マフラー